

論文内容要旨

論文題目

ヘリコバクター・ピロリ感染者における慢性萎縮性胃炎と摂取栄養素との関連性に関する研究

責任講座： 公衆衛生学 講座
氏名： 瀬戸 順次

【内容要旨】

目的：慢性萎縮性胃炎（CAG）は、ヘリコバクター・ピロリ（Hp）感染と密接に関連する病態で、胃癌の前癌病変として位置づけられている。胃癌の発生の過程には、生活習慣、とりわけ食習慣が大きく関与していることが指摘され、食物、栄養と胃癌の関連については多くの先行研究が実施されている。しかし、Hp感染からCAGに進展する過程で、食事要因がどのように関連しているかについては研究がほとんど行われていない。そこで今回、地域住民におけるHp感染者を対象として、CAGの進展と摂取栄養素等との関連を明らかにするために横断研究を行った。

方法：平成15年度文部科学省21世紀COEプログラム「地域特性を生かした分子疫学研究」の一環として、平成16-18年度に山形県東置賜郡高畠町で実施された基本健康診査、および生理機能検査、血液・尿検査を含む追加検査を受診し、平成17年に実施された生活習慣に関する質問票調査に参加した者のうち、Hp抗体および血清ペプシノゲン値（PG値）が測定された1,160人（男性513人、女性647人）を研究対象とした。従属変数をPG値のうち胃粘膜の萎縮の進展に伴って連続的に減少するペプシノゲンI値（PGI値）、独立変数としてエネルギー調整を行った46項目の栄養素摂取量および12項目の食品群別摂取量、調整項目として年齢、body mass index（BMI）、総エネルギー量、喫煙歴、アルコール摂取量を投入した重回帰分析を行った。解析は男女に分けて行った。

結果：栄養素については、男性ではマンガンの摂取量が、女性ではビタミンB1、葉酸、ビタミンC、カリウム、食物繊維総量、水溶性食物繊維、不溶性食物繊維の摂取量が、それぞれPGI値と有意な正の関連を示した。食品群では、女性において緑黄色野菜、淡色野菜、きのこ類とPGI値との間に有意な正の関連が認められた。

結論：今回、男性ではマンガン、女性ではビタミンB1、葉酸、ビタミンC、カリウム、食物繊維の摂取量が、PGI値と有意な正の関連を示した。今後、これらの栄養素について縦断研究、介入研究を行っていくことで、Hp感染者におけるCAGの進展予防に有用な栄養素のさらなる検討を行っていく必要がある。

平成 22年 8月 26日

山形大学大学院医学系研究科長 殿

学位論文審査結果報告書

申請者氏名：瀬戸 順次

論文題目：ヘリコバクター・ピロリ感染者における慢性萎縮性胃炎と摂取栄養素との関連性に関する研究

審査委員：主審査委員

山川 光徳 

副審査委員

山崎 健太郎 

副審査委員

飯野 光吾 

審査終了日：平成 22年 8月 24日

【論文審査結果要旨】

病理医 Warren JR (1983)が、胃炎患者の胃粘膜にらせん状の *Helicobacter pylori* (HP)を発見して以来、この菌が胃の過形成性ポリープ、消化性潰瘍、慢性萎縮性胃炎(CAG)、胃癌、胃 MALT リンパ腫などの原因となることが示唆されている。HPの感染経路としては、口・口感染、糞口感染、飲料水からの感染などがある。先進国の中では、日本人のHP感染率が際立って高い。HPはCAGを引き起こし、活性酸素や一酸化窒素などの作用で粘膜障害を持続させ、上皮細胞にDNA損傷と遺伝子突然変異を誘発して、発癌を引き起こすと推測されている。

著者は、HP関連CAGから胃癌発症に至る過程に、食事要因がどのように関与するかを明らかにする目的で、COEプログラム「地域特性を生かした分子疫学研究」で得られたデータをもとに、疫学調査を行った。HP抗体が測定された1,160人(男性513人、女性647人)を研究対象とし、CAGの進展度の目安であるペプシノゲン(PG)I値と46項目の栄養素摂取量、12項目の食品群別摂取量、喫煙歴、アルコール摂取量などとの関連性について解析した。

その結果、著者は次のことを初めて明らかにした。男性ではマンガンの摂取量が、女性ではビタミンB1、葉酸、ビタミンC、カリウム、食物繊維総量、水溶性食物繊維、不溶性食物繊維の摂取量が、それぞれPGI値と有意な正の関連を示した。また、女性において緑黄色野菜、淡色野菜、きのこ類とPGI値との間に有意な正の関連を認めた。

本研究には重要な新知見が含まれており、こられの結論を導き出す過程についても熟慮され、結果に対する十分な考察もなされていた。本研究で得られた成果は、HP陽性CAGから胃癌への進展の解明に有用な情報を与えるとともに、HP陽性CAG患者に対する食事指導などに活用されると期待される。本審査委員会では、全員一致して、博士(医学)論文にふさわしいものと判断し、合格とした。

(1200字以内)